

くすの木

令和4年度

美浜町立和田小学校 学校だより

令和5年3月3日

NO.37

1日(水)の第6回セーフティネットに御協力くださいました育友会役員・地区委員、学校安全ボランティアの皆様、ありがとうございました。今年度も子どもたちは大きな事故なく通学できています。一年間の御協力に感謝いたします。無事に修了式を迎えるまで、御指導よろしくお願いいたします。

学校長

ありがとうの木

保健委員会が、廊下の掲示板に「ありがとうの木」を作ってくれました。友だちに「ありがとう」の気持ちを伝える言葉を♡型の紙に書いて貼り、木を満開にさせようというものです。

「〇〇ちゃんへ いつも仲よくしてくれてありがとう」など、心あたたまる言葉がたくさん貼られました。読んでみると、こちらもうれしくなります。

もう一つ、「ふわふわことばの木」もあります。やさしさいっぱい和田小学校にしてくれて、ありがとう。



卒業式について

来る3月23日(木)に行われる卒業証書授与式には、卒業生、卒業生保護者、教職員と5年生の出席を予定しています。また、今回、美浜町教育委員会教育委員様と育友会会長様を来賓としてお招きすることになりました。

式に出席しない1~4年生は、臨時休業とします。

ご対応の程よろしくお願いいたします。

薬物乱用防止教室(6年)

2月27日(月)、御坊警察署生活安全刑事課の署員の方にお越しいただき、6年生が薬物乱用防止に関する出前授業を受けました。

まず、薬物の種類や若者の大麻摘発が増加していること、大麻が薬物乱用へのゲートウェイドラッグとなっていることなどを教えていただきました。また、和歌山県内は、大麻による検挙者の80%が30歳未満だということも知りました。子どもたちは、このことにたいへん驚いていました。

薬物は、1回の使用でも危険があることや、薬物を勧められたときの断り方などについて、子どもたちは興味を持って聞いていました。これからどんどん住む世界が広がる中で、まちがったことに対して毅然として「No!」と言える人になってもらいたいと願います。



漢字の博士試験

漢字の博士試験は、子どもたちが漢字に関心をもち、意欲的に取り組むことをとおして、言語活動を行う上での基礎的な力を育成することを目的として、県教育委員会が行っているものです。1級から15級までのレベルがあり、学期に1回行われます。

本校では、2学期と3学期に2年以上の学年が取り組んでいます。今回は、2年から6年までそれぞれ14級、12級、10級、8級、6級に挑戦しました。これまで子どもたちはがんばって練習問題に取り組んできました。合格者には認定証が贈られます。今後もがんばって、言葉の力をつけていってほしいと思います。

建設現場見学会(6年)

2日(木)、6年生が御倉橋に歩道を敷設している工事現場を見学しました。近年、建設業に就く若者が減少していることを受けて、建設現場を児童が見学する機会を持ち、子どもたちに建設業の魅力を発見してもらうことが目的です。

松勝建設様の御配意で、児童一人一人にヘルメットをいただき、それをかぶって見学しました。測量体験をしたり、重機に乗らせていただいたりしました。最後には、ドローンを飛ばして上空から現場にいる自分たちを撮影していただきました。

子どもたちはたいへん興味を持って話を聞き、体験させていただきました。望ましい職業観を持つ良い機会となったと思います。

